公益社団法人 日本雪氷学会北海道支部 2023 年度第3回理事会 議事録

1. 日時

2023 年 11 月 27 日 (月) 15 時 00 分~17 時 00 分

2 場所

北海道開発技術センター 会議室 (北区北 11 条西 2 丁目 2 番 17 号 セントラル札幌 北ビル4F)、及びオンライン (zoom)

3. 出席者

出席者:松澤、的場*、高橋、東、小松、永田*、齋藤*、大島*、西田*、廣川*、原田*、桑原、飯沼、大鐘*(13名)

委任状:澤田(1名) (以上、敬称略。*オンライン参加)

※進行:高橋副支部長 記録:小松

4. 議事

松澤支部長より挨拶

(1) 第2回理事会の議事録の確認(報告)

小松理事より、第 2回理事会の議事録の説明が行われた。

(2) 雪氷災害調査チームの活動について (報告)

原田(裕)理事より、雪氷災害調査チームの今年度のこれまでの活動実績と今後の予定が報告された。

今冬期の出動回数が増えると予算の残額が少なくなる旨も報告された。

(3) 2023年度地域講演会の実施について(報告)

桑原理事より、9月23日に北海道立オホーツク流氷科学センターにて、北海道立 オホーツク流氷科学センターとの共催により、極域をテーマとした地域講演会を開催したことが報告された。参加者は37名であった。

支部講演会事業積立費について、次年度以降も地域講演会で支出を行う。

(4) 北海道雪氷賞の受賞者審議(報告・審議)

西田理事より、北の風花賞、北の六華賞の質疑状況について、受賞委員会で候補者を決定したことが報告され、授賞グループの代表者等の確認が行われた。後日メール審議を行うことが報告された。また、北の蛍雪賞1件の推薦が行われ、審議の結果、満場一致で承認された。

(5) 来年度の理事の後任について(報告・審議)

小松理事より、来年度交代となる理事について説明が行われた。後任者の選定は、 基本的には各担当理事に任されるが、人材が限られている現状があり、各理事からも候 補者がいれば連絡する等の協力が呼びかけられた。

(6) 雪氷学会クラウドの利用について(報告・審議)

小松理事より、本部で契約している雪氷学会クラウドについて、支部理事会資料等 の保管や共有に利用することが提案され、承認された。

(7) X (旧の twitter) の準公式アカウントの運用に関して

松澤支部長よりこれまでの経緯の説明がなされた。本部の X(Twitter)運用について庶務担当理事で確認を行い、支部の活動の発信を依頼するなどを検討することとなった。

(8) その他(次回の理事会など)

東理事より、次回理事会日程については 2024 年 3 月の開催を想定し、早めに日程 調整を行うことが提案された。

以上